

CITY X UNIVERSITY



大阪市立大学広報誌

Vol.11

May • 2012

Vol.11 CONTENTS

●P1 特集

新入生のみなさんへ

学長／学部長・研究科長よりメッセージ

●P3 特別企画

新入生のみなさんに役立つ!

大阪市立大学 キャンパスマップ

●P5 OCU NEWS BOX

■新しい奥行き知覚方法の発見
理学研究科寺北教授らの研究成果が『Science』誌に掲載

■都市防災プロジェクト
大阪市立大学都市防災シンポジウム開催

■国際学術シンポジウム市民講演会
「宇宙と素粒子のなりたち」を開催

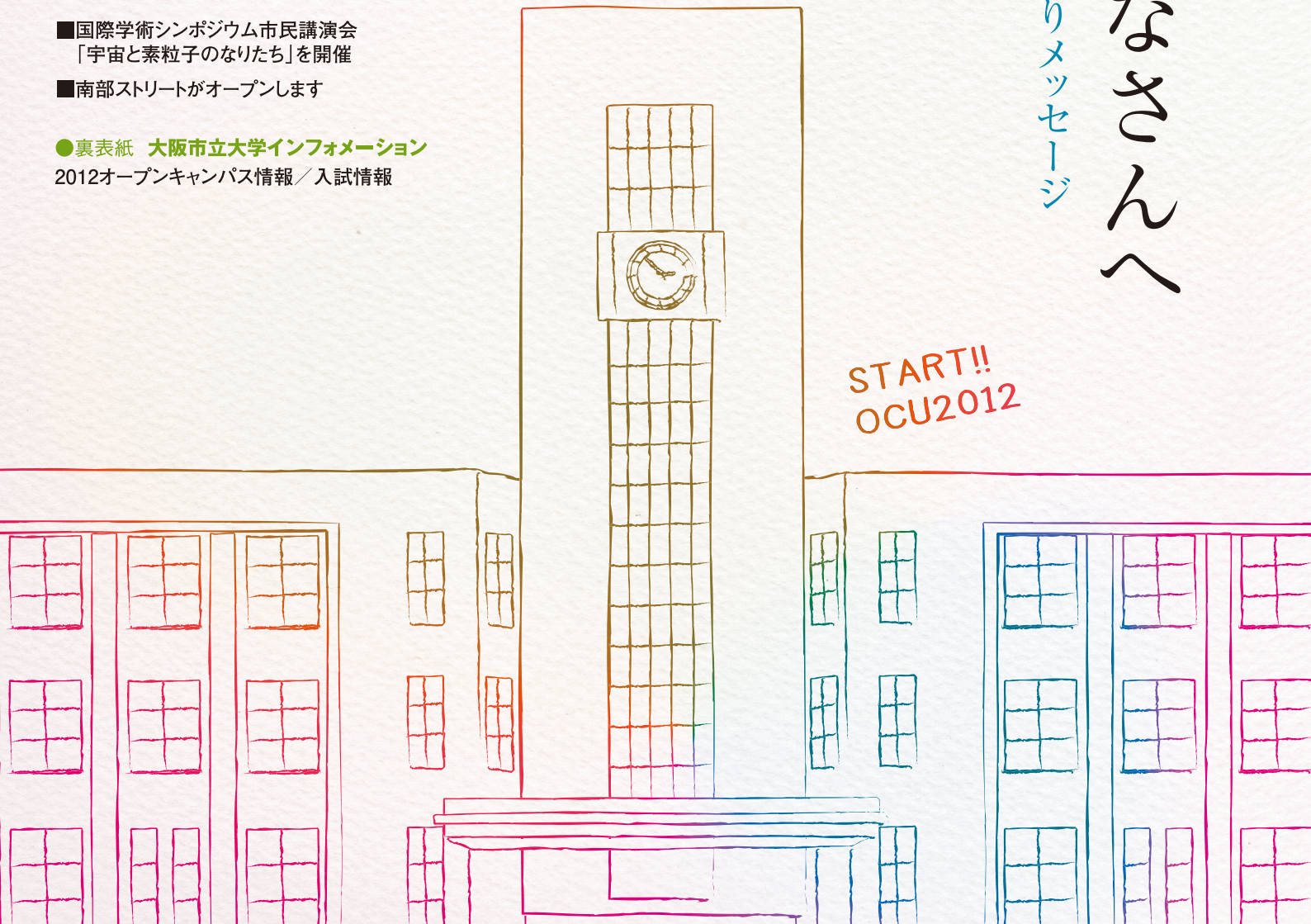
■南部ストリートがオープンします

●裏表紙 大阪市立大学インフォメーション

2012オープンキャンパス情報／入試情報

特集
新入生のみなさんへ
学長／学部長・研究科長よりメッセージ

START!!
OCU2012





公立大学法人 大阪市立大学
西澤 学長

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

本学は、総合大学の魅力である多様性を強みに、高度の専門性とグローバルな視野を有する人材を育成するという目標を掲げて、都市研究の創造拠点として今後アジアをリードする大学としての姿を示していきたいと考えております。これからの限らない可能性の広がる学生生活で師や友と大いに語り、充実したキャンパスライフを送ってください。

Osaka City University



特集

学長／学部長・研究科長よりメッセージ 新入生のみなさんへ



経営学研究科・商学部
青山 研究科長

商学部の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。入試勉強から解放され、大学生活を大いに楽しもうと考えている人は多いと思います。大学では全学共通科目や専門科目から、自分の関心に基づいて履修する科目を選ぶことができます。これまでの受動的な勉強ではなく、大いなる知的好奇心を発揮して自ら学ぶ楽しさを見つけてほしいと思います。

Faculty of Business / Graduate School of Business



理学研究科・理学部
櫻木 研究科長

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。「事実は小説より奇なり」という諺がありますが、「本物の自然」はSF小説とは比較にならぬほど奥深い不思議と感動に満ちています。でも自然は簡単にはその正体を明かしてくれません。その不思議と背後にある真理を一步ずつ自分でひも解いていく感動を理学部で味わって下さい。

Faculty of Science / Graduate School of Science



工学研究科・工学部
日野 研究科長

大学生活に慣れたでしょうか。エンジョイしている人もいれば、戸惑っている人もいるかもしれませんね。そんなみなさんにお勧めしたい言葉は「万事塞翁が馬の如く」です。順調なときには少し冷静に、調子の悪いときには前向きに、自分のことを見直してみてください。そして、何よりの力は、学友であり、先生です。一声かけて一步踏み出してみてください。

Faculty of Engineering / Graduate School of Engineering



医学研究科・医学部医学科
荒川 研究科長

医学部に入学おめでとう！ 信頼され慕われる医師を目指して、コミュニケーション能力と思いやりの精神に磨きをかけてください。「コミュニケーション」は「物事の伝達」ではなく、「こころの交流」です。「思いやり」は人の思いを感じ、いたわることです。クラブ活動は、この2つの「こころ」を育む絶好の機会です。ぜひ参加して、学生生活を謳歌してください。

Medical School / Graduate School of Medicine



経済学研究科・経済学部
脇村 研究科長

経済学は理論的精緻さのみならず、大局的にモノを見るという特徴も持っています。グローバル化、情報化、少子高齢化という諸変化によって、未来は不透明さを増しています。経済学部は「プラクティカル・エコノミストの育成」という目標を掲げつつ、少人数の演習科目の充実化を通して、広い視野から時代の動きを透視できる人材の育成を目指しています。

Faculty of Economics / Graduate School of Economics



法学研究科・法学部
野田 研究科長

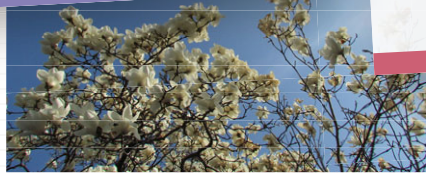
これからの時代の担い手に求められているのは、長期的あるいは巨視的な視野に立つてものを考える能力ではないかと思えます。新入生のみなさんには、大学での学びを通じて、そうした視野の広い構想力とその裏付けとなる分析力の基礎をぜひ身に付けてほしいと思えます。知的好奇心にあふれるみなさんとの出会いを楽しみにしています。

Faculty of Law / Graduate School of Law



文学研究科・文学部
井上 研究科長

文学部は多彩な専門を抱えるメリットを生かして、人間的で深みのある幅広い学問体系の基礎のうえに、社会と対話しながら、国際的な人材を送り出せるカリキュラムを考案してきました。皆さんが文学部のカリキュラムを存分に活用して、予想される幾多の困難にも負けず、社会のスタート地点に立てるように応援します。



2012年春、大阪市立大学には2,277名の新入生が入学しました。
 入学されて約一か月が過ぎた新入生のみなさん、学生生活には慣れてきましたか？
 これからのキャンパスライフをより充実したものにさせていただくため、
 学長と各部長・研究科長よりメッセージをいただきました。



看護学研究科・医学部看護学科
今中 研究科長

御入学おめでとうございます。医学部看護学科は「変わらざる“慈愛の光”ともし継ぎて」の精神を尊重して、優れた看護職者の育成を目指しています。大学生活では、学位や看護師免許、保健師免許という目に見える成果を得るだけでなく、豊かな教養と人間性を培い、これからの厳しい時代を生き抜くたくましい力を養っていただきたいと思えます。



生活科学研究科・生活科学部
畠中 研究科長

学ぶことのできる環境に感謝し、志に向かってこのチャンスを最大限に生かしてください。そして、学ぶことを人生における習慣にしてください。知的に学ぶばかりでなく、身体で学ぶ、そしてところが揺さぶられるような学びを体験してください。異質なものを許容し、自己の思いも伝えることのできるコミュニケーション力を獲得してください。



創造都市研究科
弘田 研究科長

自由が人にとって負担になることを、フロムは『自由からの逃走』のなかで描き出しました。大学生活はそこにある自由の中で、その負担に対抗できる主体が育つかどうか問われる部分があります。認識とは無縁の偽りの適応を越えた、自由な発想をもつ主体的個人が育つ文化をみなさんとともに作り上げたいと思っています。



新入生のみなさんに役立つ!



大阪市立大学 キャンパスマップ

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。
 新しい生活にもそろそろ慣れてきたと思いますが、それでもまだ、
 キャンパスの中に「何がどこにあるのか分からない…」という人も
 多いのではないのでしょうか。
 そこで、今回の広報誌では、キャンパスマップとともに、
 新入生のみなさんがよく利用する施設を紹介しました。

杉本キャンパス Sugimoto Campus



学術情報 総合センター



約250万冊の蔵書を有する国内最大規模の大学図書館です。パソコンの自習室もあります。

保健管理センター

学生の健康を守るため診療、応急処置はもちろんAED操作講習会やアルコールパッチテストなど、様々な取組みを実施しています。



カウンセリングルーム(保健管理センター内)



臨床心理士が、本学の学生の皆さんの悩み相談にに応じています。いろいろな悩みや気がかりをかかえたら、まずは一度カウンセリングルームへお越しになりませんか。

一号館

大学運営本部の事務組織と主に文系の学部の授業が行われています。



理系学舎A・B棟(仮称)
平成26年3月完成予定

理系学舎C棟(仮称)
平成24年7月完成予定



全学共通教育棟

全学部の1、2年生
が主に学習する教
育棟です。



学生生活ガイドを 活用しましょう!

みなさんに配布されている学生生活ガイ
ドは、各施設案内から就職状況情報ま
で、学生生活に関わる情報が掲載され
ています。学生生活の中で分からない
ことがあれば、確認してみてください。

あべのメディックス8階 スキルスシミュレーションセンター(SSC)

各種シミュレーション器
材を揃えた、医療現場
で役立つ様々な技術を
トレーニングすることが
できる施設です。



阿倍野キャンパス Abeno Campus



学術情報総合センター-医学分館(8~9F)

医療研修センター(7~9F)

医学情報センター(6F)

附属病院

医学部学舎

医学部看護学科学舎

医学部南館



基礎教育実験棟

インキュベータ

ゲストハウス

全学共通教育棟

第一体育館

テニスコート

二号館

四号館

第二体育館

新武道場

人工光合成研究センター
平成25年6月完成予定



第一学生ホール

食堂、購買部、書籍の
販売コーナーやコンビ
ニエンスストアなども充実
しています。

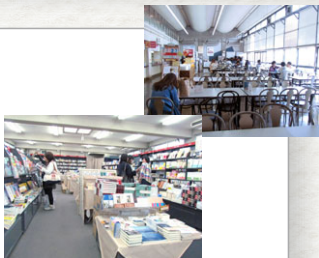
学生サポートセンター

学生の入学から卒
業までの、学生生
活に関わる各種相
談や手続きを行っ
ています。



第二学生ホール

一階には食堂、購買
部、コンビニエンス
ストアなどがあり、二階は書
籍の販売コーナーに
なっています。



あべのメディックス8階・9階 学術情報総合センター-医学分館

医療関係の資料を中
心に、約18万冊の図
書・雑誌・視聴覚教材
を利用できます。



1 新しい奥行き知覚方法の発見 理学研究科寺北教授らの研究成果が『Science』誌に掲載

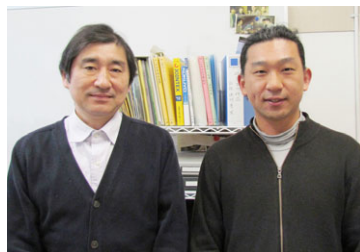
本 学理学研究科の寺北明久教授、小柳光正准教授、永田崇博士研究員らのグループは、ハエトリグモが獲物をジャンプして捕らえる際に、正確な距離を測定する視覚のメカニズムの謎を解明しました。本研究の成果は、2012年1月27日発行の米科学誌『Science』に掲載されました。

片方の目を覆ってキャッチボールをするとうまくボールが取れないように、ヒトは、左右の目でのわずかな見え方の違いから、対象物までの距離を測定しています。ハエトリグモは、ヒトの目に似たカメラ眼を持っていて(図1)、巣を作らずにジャンプして獲物(ハエなど)を捕らえます。その際、正確に距離を測定していることは古くから知られていましたが、その距離測定(奥行き知覚)のメカニズムは全くの謎でした。

寺北教授らのグループは、ハエトリグモの

光をキャッチするタンパク質や網膜細胞の性質、行動等を解析して、「ピンぼけ像」を検出し、ピンぼけの大きさから対象物までの距離を測定していることを発見しました。

この“ピンぼけ視覚”は、初めて明らかになった視覚メカニズムであり、対象物までの正確かつ迅速な距離測定に役立つことから、ロボット工学に応用することも可能だと考えられます。



寺北明久教授(左)と小柳光正准教授(右)



図1)ハエトリグモは中央の大きな2つの目(矢印)を使って距離測定を行います。

- 発表雑誌：Science
- 論文名：Depth perception from image defocus in a jumping spider(ハエトリグモにおけるピンぼけ像に基づく奥行き知覚)
- 著者：Takashi Nagata, Mitsumasa Koyanagi, Hisao Tsukamoto, Shinjiro Saeki, Kunio Isono, Yoshinori Shichida, Fumio Tokunaga, Michiyo Kinoshita, Kentaro Arikawa, Akihisa Terakita



大 阪市立大学は、2012年3月15日(木)、ヴィアール大阪(大阪市中央区)において大阪市立大学都市防災シンポジウム「いのちを守る都市づくり～東日本大震災から見えてきたもの～」を開催しました。

今回のシンポジウムは、東日本大震災における災害直後から復興始動までの一年の動きを整理し、これからの都市防災のあり方を市民とともに考えるために企画されたもので、「都市防災研究プロジェクト」の平成23年度最終報告会として開催いたしました。

シンポジウムでは、最初に西澤良記学長からのあいさつ、その後、宮野道雄副

学長から「時空間で考える地域防災」をテーマとした基調講演がありました。

第2部では、森一彦生活科学研究科教授がコーディネーターとなり、パネルディスカッションが行われました。パネリストとして三田村宗樹理学研究科教授、山本啓雅医学研究科准教授、水野智雄大阪市危機管理室危機管理課長代理、高橋英樹住吉区長4名が参加され、東日本大震災の被害と課題、災害時の救命医療のあり方、大阪市の都市防災の対応、地域コミュニティ強化の取組と減災についての発表があり、定員を超える200人以上の市民の方々のご参加をいただき盛況に終了しました。

また、書籍『いのちを守る都市づくり』が「都市防災研究プロジェクト」の一環として刊行されました。この本の目的は、東日本大震災をうけて大阪市立大学が進めている

2 都市防災プロジェクト 大阪市立大学都市防災シンポジウム開催

「3つのアクション—被災地支援・都市防災研究推進・地域防災支援」の中で、特に地域防災支援を展開するための防災読本として、高校生・大学生から、救命救急に関わる専門家、各種ボランティア、各種企業など、広く一般の方々に読んでいただくことです。

東日本大震災から見えてきた都市防災の課題を【25話】に整理して、現地情報を交えながら分かりやすく解説しており、地震・津波・地盤液状化のメカニズムから、いのちを守る技術や仕組み、地域のコミュニティ・文化・産業の復興までの課題を幅広く説明しています。

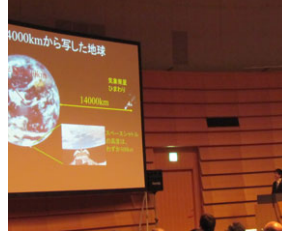


- 『いのちを守る都市づくり【課題編】東日本大震災から見えてきたもの』
- 編著：大阪市立大学 都市防災研究グループ
- 出版：大阪公立大学共同出版会

国際学術シンポジウム市民講演会 「宇宙と素粒子のなりたち」を開催



大阪国際会議場で開催された市民講演会



●講演内容

「対称性の自発的破れと素粒子物理」

糸山 浩司 教授(大阪市立大学大学院理学研究科)

「宇宙の始まる前」

横山 順一 教授(東京大学大学院理学系研究科・ビッグバン宇宙国際センター)

「究極理論に向けて—超弦理論の展望」

川合 光 教授(京都大学大学院理学研究科・京都大学GCOE拠点リーダー)

平成24年度大阪市立大学国際学術シンポジウムは、「宇宙と素粒子」をテーマにした市民講演会を2012年4月7日に大阪国際会議場(グランキューブ大阪)で開催しました。この講演会は、高校生や市民のみなさんを対象に科学のおもしろさ、不思議さを実感していただくため

に企画されたものです。

冒頭に宮野道雄副学長より挨拶があり、続いて櫻木弘之理学研究科長の紹介のもと、本学の糸山教授を筆頭に3人の教授の講演が続きました。

会場には定員をはるかに超える270名の方々が集まり、盛況な講演会となりました。



2011年の6月に執り行われた南部陽一郎博士の特別荣誉教授称号授与式の模様を上映

4 南部ストリートがオープンします

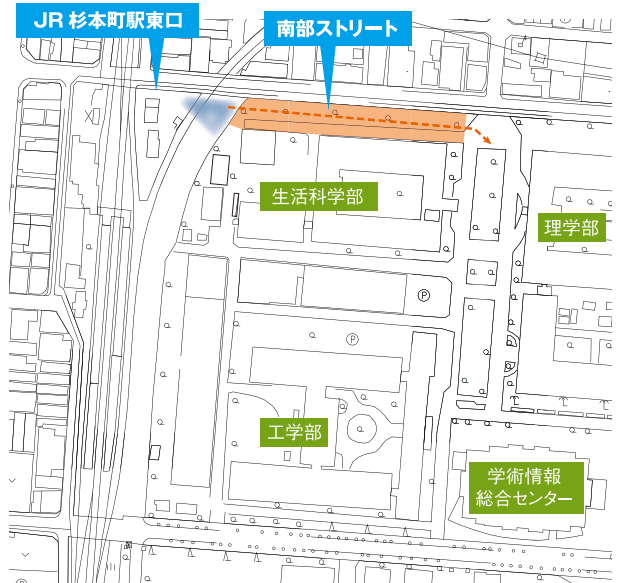
平成24年6月下旬にJR杉本駅の東口改札と大学とをダイレクトにつなぐ「南部ストリート」がオープンします。駅改札を出ると生活科学部北側に、大学の新しい顔となる昭和初期のモダニズムの門扉の意匠を取り入れたエントランスゲートがすぐに見えてきます。そして、通路となる敷地には高さ9メートルを超えるクスノキの並木があり、キャンパスの中心へと導きます。

この「南部ストリート」の名称は、平成23年に本学の特別荣誉教授となられたノーベル物理学賞の南部陽一郎博士の名前をいただいたものです。世界的に著名な理論物理学者である南部陽一郎博士は、28歳で大阪市立大学・理工学部(当時)に着任し、渡米するまでの3年間理論物理学研究部グループの教授としても活躍されました。

平成23年6月に行われた「大阪市立大学特別荣誉教授」称号の贈呈式では、『大阪市立大学は私の出発点』と話され、今後とも機会があれば学生のみなさんとも触れ合いたいとお話しされました。この南部陽一郎博士のプロフィールを刻んだプレートを通路の壁にとりつけることとしています。



大阪市立大学 特別荣誉教授
南部陽一郎博士



パース図



オープンキャンパス 2012

Open Campus 2012

オープンキャンパスで “大阪市立大学”を一日体験!

学部学科紹介、施設見学や学内ツアー、ミニ講義を体験し、
在学生や教員と語り合っ、市大の雰囲気を思う存分味わってください。
きっとパンフレットやホームページを読むだけでは得られない何かを見つけれられるはずです。
高校生、受験生、そして保護者の皆さまも一緒にぜひお越しください。
スタッフ一同皆様のお越しをお待ちしています!

予約
不要



こんな方に
おすすめ!

- 進路、学部学科選びに迷っている
- 市大の授業を体験してみたい
- 実際にキャンパスの雰囲気を知りたい
- 市大の在学生と接してみたい
- 個別相談で教員や先輩に相談したい

2012年

8月7日(火)・8日(水)

杉本キャンパス 8月7日・8日 9:30～
医学部を除く全学部

阿倍野キャンパス 8月7日 10:00～ 医学科
(医学部) 8月8日 10:00～ 看護学科



入試情報

進学ガイダンスを開催

受験者・保護者を対象とした進学ガイダンスを4月から9月頃まで、
大阪市内の会場を中心にを行います。

募集要項の配付について

学部の一般入試要項およびその他入試要項(推薦入学・編入学等)、
大学院入試の学生募集要項などを順次配付する予定です。

入試の過去問題について

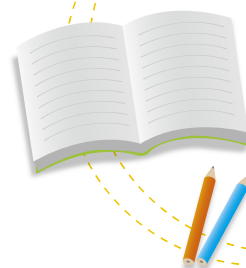
学部一般入試の過去問題の閲覧は行っていません。
学部その他入試や大学院入試については、
学生サポートセンター各学部・研究科教務担当までお問い合わせください。

資料請求方法について

募集要項、大学案内は、学生支援課入試担当の窓口で配付するほか、
本学WEBサイトから直接テレメールによる請求ができます。

<http://www.osaka-cu.ac.jp/>

●この他、本学が主催しているイベント情報等についてはホームページ <http://www.osaka-cu.ac.jp> をご覧ください。



大阪市立大学広報誌

CITY X UNIVERSITY Vol.11

発行：公立大学法人 大阪市立大学
企画・編集：大学広報室
デザイン協力：desk
印刷：竹田印刷株式会社
発行日：2012年5月

本誌に関するお問い合わせ・ご意見・ご感想は
大阪市立大学 大学広報室
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
tel:06-6605-3411 fax:06-6605-3572
e-mail: koho@ado.osaka-cu.ac.jp

本誌に掲載の写真および原稿の無断転用を禁じます

都市で学び、夢をつかむ

OCU 大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY

杉本キャンパス

商・経・法・文・理・工・生活科学 各学部・各大学院研究科・本部
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

阿倍野キャンパス

医学部・大学院医学研究科・大学院看護学研究科・医学部附属病院
〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

梅田サテライト

大学院創造都市研究科・文化交流センター
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階

<http://www.osaka-cu.ac.jp>